



1月のデータ

2月1日現在 () 内は前月比

●人のうごき

人口 110,083人 (-164)
 男性 51,129人
 女性 58,954人
 出生 56人
 死亡 177人
 転入など 175人
 転出など 218人
 世帯数 55,866世帯 (-64)

●火災など

火災 10件 / 救急 553件 / 交通事故 23件

3月の納税期限 3月31日(木)

- ・国民健康保険税9期分
- ・後期高齢者医療保険料9期分

ごみ・リサイクルなど

3月21日(祝)のごみ収集、資源物回収およびし尿収集は休みです

2022年度ごみ・リサイクルカレンダー この号と一緒に配布しています

手元に届いていない場合は、環境業務課 (☎41-2723) へお問い合わせください。

「広報おおむた」2月15日号の訂正

2月15日号9ページに掲載しているQRコード表示に誤りがありました。市民課・税務課窓口で利用できるキャッシュレス決済サービスは、こちらでご確認ください。

※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。



大牟田市

住所 大牟田市有明町2丁目3番地
 電話 0944-41-2222 (代表)
 FAX 0944-41-2552 (代表)
 ホームページ <https://www.city.omuta.lg.jp>
 開庁日時 平日 8:30 ~ 17:15 (土日・祝日休み)
 ※紙面では、市外局番 (0944) を省略しています。

広報紙の配布に関する問い合わせは、シルバー人材センター (☎53-2319) へ

目次 contents

2022.3.1 No.1286

- 3 未来を担う“おおむたっ子”倉永小学校
- 4 保健センター“らふる”リニューアルオープン
- 5 新型コロナワクチン追加接種用接種券の送付
令和3年度子育て世帯への臨時特別給付
- 6 住民税非課税世帯等に臨時特別給付金を支給
- 8 市からのお知らせ (01 ~ 11)
2022年4月1日から、成年年齢が18歳へ引き下がります ほか
- 14 若者がつながり、活躍できる拠点に向けて
- 16 まちかどレポート
おおむたまちなか新聞
- 18 すこやか健康 / 食改善おすすめ簡単レシピ
- 22 暮らしの情報
- 25 おでかけガイド
春のサークル体験 ほか
- 29 動物園へ行こう! / 市民のひろば
- 30 子育てひろば
- 32 教育委員会だより
- 34 3月の無料相談
- 35 休日当番医・平日時間外小児急患診療当番医
- 36 輝き人 / スポーツが友好と平和の架け橋に (ホストタウン事業)

● 今月の休日窓口 3月13日(日)・27日(日)

時間 午前8時30分～午後0時30分
 開設 市民課、保険年金課、税務課、
 納税課、子ども家庭課

※詳しくは、市役所代表電話から各課へ。
ホームページでも確認できます。 →



次回の『広報おおむた』は4月1日号
 3月31日～4月2日にお届けします



今号の表紙



100講座が準備された今年度の「まちゼミ」。「お誕生日ケーキを作ってみよう」のひとつ。参加者は講師の指導を受けながら、生クリームと色とりどりのフルーツで楽しそうにケーキをデコレーションしていました。



1 2 秋の図書館まつりでは、図書委員が台本から考え、朝と昼休みに練習を重ねてできた創作劇が披露されました
 3 4 5 授業の中でも積極的に学校図書館を活用しています

第48回 / 未来を担う“おおむたっ子”

学校図書館を活用して 学力向上と豊かな心を育みます 倉永小学校



倉永小学校では、学校図書館を活用した子どもたちの学力向上と豊かな心の育成に力を入れています。

日常的に、朝の読書や読書ボランティアによる読み聞かせが行われているほか、月に1回、親子で同じ本を読みそれぞれで感想を書いて学校に提出する「家族読書」も行われています。さらに、毎年春と秋には「図書館まつり」を開催。昨年秋の図書館まつりでは、低学年はしおりを、中学年は本の帯を、高学年はポップを作成しました。ほかにも、図書委員が、読書の楽しさと大切さが伝わる素晴らしい創作劇を披露し、全校児童で楽しみました。

学校図書館は授業の中でも積極的に活用されています。取材に訪れた日の6年生の総合的な学習の時間では、「自分の良さを生かせる仕事を図書資料を使って調べ、調べた仕事の中から自分の夢を決め、その実現のために今何をしなければならないのかを考える」という内容の授業が行われました。子どもたちは、たくさんある本の中から自分で本を選び、その本を読みながら自分の将来像を一生懸命に考えていました。



生徒数 199人
 (令和4年2月1日現在)

明治11年に創立された歴史ある学校です。周辺には甘木山があり、豊かな自然環境の下で学んでいます。地域やPTAとの連携も活発です。



倉永小学校のオリジナルマスコット「クラホン」。イベントの時などにしか会えないですが、子どもたちに大人気!!

ようこそ！文化財の裏側へ Vol.1 1



岩本下内遺跡で出土した弥生土器の実物の写真（左）と完成した実測図（右）

「整理作業」その3 出土した遺物を図面化する

2月1日号で紹介した、発掘調査において出土した土器などの遺物の接合・復元ができれば、比較研究可能なデータとして呈示できるよう図面化します。器の形や文様を測り、方眼紙に実寸の大きさで描いていきます。できた図面は「実測図」と呼びます。器の厚みは「キャリパー」、器の形は「マコ」、文様などを測る時は「ディバイダー」といった特殊な道具を使いながら仕上げていきます。土器とにらめっこしながら、諸特徴を正確に描き写していくとても繊細な作業です。